皆さんのコミュニティに良い変化をもたらしましょう

国勢調査では、アメリカ合衆国に住む全ての人を、10年ごとに正しい場所で一度だけ数えます。

皆さんが国勢調査に回答することで、6750億ドルを超える連邦予算が学校、医療施設、消防サービスなどに対し、サポートを必要とするところに毎年確実に配分されることになります。この連邦予算の分配に関する多くの決定は、国勢調査のデータに基づいて行われます。また、すべての人を正確に数えることは、各州の議会議席数を決定する上で、非常に重要でもあります。

あなたの住むコミュニティで未来をカタチに

さらに詳しい方法は
2020CENSUS.GOV/ja
をご覧ください。

未来のカタチ
ここからスタート>

United States® Census 2020

どこで自分を数えるかは重要です

居住環境別ガイド

D-BR-AS-JA-380

未来のカタチ
ここからスタート>

United States® Census 2020

正しい場所で自分を数えましょう

一般的には、**自分がほとんどの時間住んでいる場所、寝起きしている場所で**自分を数えます。しかし、以下の場合は特に注意が必要です。

世帯の国勢調査票への記入

回答する際は―皆さん自身の子どもでなくても―皆さんの家に住み、寝起きしている新生児を含む全ての子どもを数えてください。子どもが2つの世帯に居住している場合は、2020年4月1日時点でその子どもが滞在している世帯で数えてください。

最近引越しをした方

2020年4月1日までに引っ越しをした場合は、新しい住所で自分を数えてください。

賃貸をしている方

自分の住んでいる場所で自分を数えてください。家を所有していない場合でも参加する必要があります。皆さんの家族とルームメイトも必ず記入してください。

大学生の方

学校が休みで実家に行くとしても、学生寮に住んでいない場合は、学外（オフキャンパス）の住所で皆さん自身を数えてください。留学生の場合でも同じです。

軍人の方

軍の兵舎に住んでおらず、アメリカ合衆国外の部隊に派遣、もしくは駐留していない場合は、基地内外にかかわらず、ほとんどの時間居住し、寝起きしている場所で自分を数えてください。

集団施設にお住まいの方

2020年4月1日時点で以下の住居環境にある皆さんは、国勢調査局員が皆さんの居住施設の担当者と一緒に必ず皆さんが確実に人数に入るようにします。調査局員とその担当者が、別の調査票に記入するようお願いする場合もあれば、しない場合もあります。

- 大学の寮
- 軍の兵舎
- 介護施設（老人ホームなど）
- グループホーム
- シェルター
- 精神障害者施設
- 矯正施設

さらに詳しい情報はこちらをご覧ください。
2020CENSUS.GOV/ja